

9. 緑化重点施策

成田市の緑化を推進し、市全域に緑化意識を高めるために重点施策を設定します。重点施策は以下の3つを設定しました。

重点施策1 花の回廊構想等との連携

市内に存在する中小河川を軸とした水辺緑空間を充実させるために、河川や湖沼等の水辺と一体となった緑の保全・創出及びそれらのネットワーク化を進めます。

重点施策2 生産緑地機能の保全

土や緑に触れたいニーズの高まりと生産緑地における営農継続の方策として、生産緑地を利用した市民農園等を拡充する方策を検討します。

重点施策3 市民の森の拡充方策の検討

市民の身近な緑として、市内の各所に残る谷津田や寺社林の緑について「市民の森」とし、散策等のレクリエーション利用が可能となる施設整備等を検討します。

9-1 花の回廊構想等との連携

取香川を中心として桜による景観づくりが進められており、花の回廊構想として根木名川ふるさと川づくり事業などの総合的な構想となっています。根木名川・取香川に接続する成田国際空港周辺の公園や緑地と連携させて回遊できる水と緑のネットワークづくりを推進していきます。

また、市の北側には利根川が流れ、西側には印旛沼が接しており、大規模な水辺空間を活用した緑の拠点整備も推進していきます。

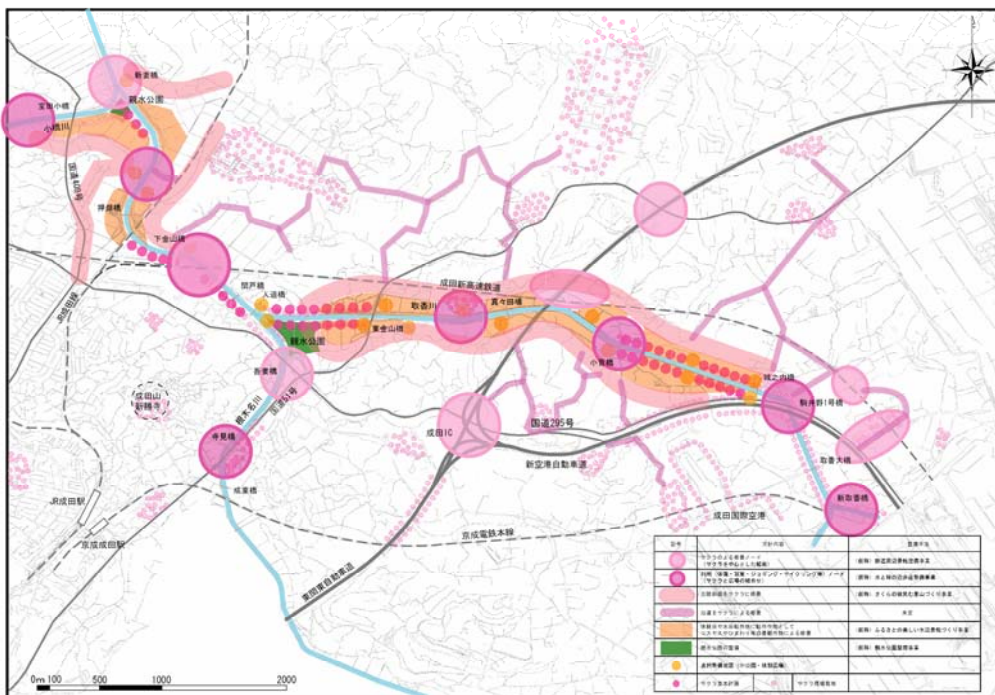


図 花の回廊構想

9-2 生産緑地機能の保全

生産緑地制度は、市街化区域内にある農地等の農業生産活動等に裏付けられた緑地機能だけでなく、環境改善や災害の防止、農林漁業と調和した都市環境の保全等に役立つ土地を計画的に保全し、良好な都市環境の形成に寄与しています。農業人口の減少・市街化の進展により良好な緑地である生産緑地が減少する傾向にあることから、土とふれあうレクリエーション需要にこたえ、生産緑地機能を保全するため市民農園などを拡充する方策を検討していきます。



市民農園

9-3 市民の森の拡充方策の検討

現在、市内には「長沼市民の森」と「成毛市民の森」が開設され、散策などのレクリエーション活動の拠点となっています。これらの緑地内には城跡もあり、文化財としても貴重なものとなっています。また、市内には斜面林、樹林地が多く残っており、今後も貴重な緑空間を保全する「市民の森」を拡充する方策を検討していきます。



長沼市民の森



成毛市民の森

